

計量生物学講演会のご案内

日本計量生物学会

日 時： 2015年1月9日(金) 13:30~14:30(受付 13:00~)
場 所： 京都大学 大学院医研究科 医学部 G棟 2階セミナー室 A
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_i.htm
〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

参加費：無料

主 催： 日本計量生物学会

共 催： 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 医療統計学

講師：佐藤 俊哉 (京都大学)

テーマ：

『ICH 統計ガイドライン —試験統計家、非劣性試験、FAS はここからはじまった—』

講演要旨：

現在、厚生労働省は臨床研究中核病院を拠点として整備し、大学発の医薬品候補物質を用いた国際水準 (ICH-GCP 準拠) の臨床研究の実施を目標としています。これは、欧米では、いわゆる「治験」と一般の臨床試験の区別はないことから、日本でもそうすべきだといふところからきています。そもそも ICH ってなんなのか、ICH ガイドラインってどうやって作られるのか、ICH 統計ガイドラインの作成に関わった経験を紹介し、それでは欧米の臨床試験はほんとうに ICH-GCP に準拠しているのか、についてお話しします。

司会：和泉 志津恵 (大分大学)

参加申込方法

下記申込内容をご記入の上、件名を『計量生物学講演会参加申込希望』とし日本計量生物学会事務局までお送りください (FAX 03-3234-7472、E-mail biometrics@sinfonica.or.jp)。

申込受付後、受付登録通知をご連絡いたします。

申込受付期間：11月4日(火)より12月19日(金)まで。

《申込記入内容》

1. 参加者氏名 (ふりがな)
2. 申込種別：正会員、非会員、学生 (会員、非会員ともに)、賛助会員
3. 所属
4. 連絡先住所
5. TEL & FAX
6. E-mail

※同日 15時から同会場にて、計量生物学ワークショップが開催されます。